

### 農山漁村地域整備計画 事後評価調査

計画の名称	いわての食と緑を創造する農業農村整備計画(第2期)
計画策定主体	岩手県
対象市町村	盛岡市ほか26市町村
計画の期間	平成27年度～令和元年度(5力年間)

#### 1. 交付対象事業の進捗状況

5年間で179地区を本計画に位置付けて事業を実施した。  
進捗率は約99%であり、コスト削減を図りながら、概ね計画どおりの事業進捗が図られた。

対象事業 上段:計画 下段:実績	種別	地区数	内訳		
	①対象事業	(179) 179	農地整備事業(35地区)、水利施設整備事業(21地区)、草地畜産基盤整備事業(11地区)、農道整備事業(26地区)、農地防災事業(19地区)、農業集落排水事業(50地区)、農村集落基盤再編・整備事業(8地区)、畜産環境総合整備事業(3地区)、海岸保全施設整備事業(1地区)、効果促進事業(4地区)、水質保全対策事業(1地区)		
全体事業費	種別 対象事業	事業費(千円)		進捗率(%) (ii)÷(i)	備考
		計画(i)	実績(ii)		
		20,614,742	20,378,978	98.9	

#### 2. 事業効果の発現状況

事業名	事業効果の発現状況
①農地整備事業	農地の大区画化・汎用化や畑地かんがい施設の整備等により、農業生産の効率化や農業の高付加価値化が図られた。
②水利施設整備事業	農業水利施設の補修・更新等により、安定的な用水供給や排水条件の確保が図られた。
③草地畜産基盤整備事業	飼料生産基盤の整備等により、畜産経営規模の拡大や畜産主産地の形成等が図られた。
④農道整備事業	農道の新設や改良等により、農業生産の効率化や農村地域の活性化等が図られた。
⑤農地防災事業	農業水利施設の改修・補強等により、農地・農業用施設の災害の未然防止が図られた。
⑥農業集落排水事業	農村集落における排水処理施設の整備等により、農村生活環境の改善等が図られた。
⑦農村集落基盤再編・整備事業	農業生産基盤や農村生活環境基盤の整備等により、地域特性を活かした農業と活力ある農村づくりの促進が図られた。
⑧畜産環境総合整備事業	飼料生産基盤や周辺環境基盤の整備等により、環境汚染の防止や草地景観の多面的活用が図られた。
⑨海岸保全施設整備事業	海岸堤防の新設や改良等により、海岸の背後地にある農地の保全が図られた。
⑩効果促進事業	担い手への農地利用集積の増加率に応じて、中山間地域における農業生産基盤整備に係る農家負担を支援することにより、農業生産の効率化等が図られた。
⑪水質保全対策事業	水質保全施設の整備等により、農村生活環境の改善等が図られた。

#### 3. 成果目標の目標値の実現状況

定量的指標	指標項目	目標値 (i)	実績値 (ii)	達成率 (ii)÷(i)	備考
①農地や農業水利施設の整備により、農地5,247haの生産性の向上を進めるとともに、令和元年度までに1,026haを担い手へ利用集積する。	生産性向上面積(ha)	5,247	6,689	127.5%	達成
	担い手利用集積面積(ha)	1,026	1,642	160.0%	達成
②農業水利施設の改修等により、農地20,801haへの用水供給機能等の改善を進めるとともに、令和元年度までに20,429haについて安定的な用水供給及び排水条件を確保する。	用水供給機能等改善面積(ha)	20,801	27,896	134.1%	達成
	条件確保面積(ha)	20,429	27,867	136.4%	達成
③農業用施設の改修等により、農地2,852haの保全対策を進めるとともに、令和元年度までに2,852haについて災害発生を未然に防止する。	保全対策実施面積(ha)	2,852	2,852	100.0%	達成
	災害発生未然防止面積(ha)	2,852	2,852	100.0%	達成
④農道の改修等により、令和元年度までに農地5,385haについて農産物等の流通改善を図る。	流通改善面積(ha)	5,385	4,499	83.5%	協議調整等に時間を要したため、完了が遅れているもの。第3期計画に位置付けており、事業の進捗を図る。
⑤集落排水施設の改築により、汚水処理能力22,083m <sup>3</sup> /日、計画処理人口67,210人を維持・確保する。	汚水処理能力(m <sup>3</sup> /日)	22,083	22,083	100.0%	達成
	計画処理人口(人)	67,210	67,210	100.0%	達成
⑥悪臭防止、水質保全対策及び親水施設等の整備により、周辺環境の改善や地域用水機能を増進する地域を令和元年度までに10地域増加させる。	環境改善、地域用水機能増進地域(地域)	10	10	100.0%	達成
⑦平成28年度以降の計画的な事業実施を図るため、176施設において整備構想や保全計画を策定する。	整備構想等策定施設(施設)	176	195	110.8%	達成

#### 4. 今後の方針

本計画に基づく事業の実施により、「いわて農業農村整備の展開方向」等に位置付けられた、担い手の育成、基幹水利施設の維持更新、防災対策の強化、農村の生活環境の改善など、本県農業農村の課題解決に向けた取組が進められた。今後も、第3期(令和2年度～令和6年度)の計画に基づき、引き続き、本県農業農村の課題解決に向けて事業を推進していく。